

世界屈指

ムレスナティーを生産するムレスナ社は、世界有数の紅茶大国・スリランカのセイロンにあります。ムレスナというブランド名は創業者で世界でも屈指のティーテイスターでもある、アンスレム・B・ペレラ氏の名前"Anselm"を逆に綴ったものに由来します。ムレスナ社は、現在58ヶ国に年間20万トン以上という輸出量を誇りスリランカのリーフメーカーの中でも屈指の大企業です。最上級の紅茶を作り続けるという信念は1983年創業時から変わらず現在に至ります。



セイロンティーの本当の話

スリランカの茶園を訪れて直接紅茶を買い付けている人もいるようですが、本来は国営のオークションで取引されています。毎日収穫される茶葉が紅茶となり、本国自慢の逸品は毎週オークションにかけられています。ですから良質な茶葉はオークションでしか手に入らないと言っても過言ではありません。

ムレスナティーはセイロン紅茶局が認定している 紅茶 (ライオンマークが入ってる) のみ使用して おります。



紅茶の革命

ムレスナティーの特徴は、日本人の舌に合わせた渋みがなくサッパリとしていて後味に甘味のある味わいにあります。水出しでも抽出できるほどフレッシュな茶葉です。若芽の部分を厳選して選ばれた茶葉は紅茶のシャンパンと評され、世界中の紅茶愛好家を魅了しております。その良質な茶葉(F.B.O.P)にいち早く注目し世に送り出したのがムレスナ社のアンスレム・B・ペレラ氏です。

氏はティーテイスターとしての地位を不動のものと し、世界の紅茶業界に多大な影響を与えています。



オゾンプロダクト

農薬DDTの使用は禁止されているスリランカでは、殺虫剤や化学肥料を使わない伝統的な育成方法で育てられています。厳しい基準をクリアし、レインフォレスト・アライアンスの認証を受けた農園の原料を使用し、環境保全への取り組みや持続可能な社会へ貢献しています。

生産の全工程において、オゾン層に有害な物質や排気ガスの排出がまったくないので、セイロンティーは世界で唯一100%オゾン層にやさしい紅茶なのです。

